

第 30 回

パチンコ景気動向指数 (DI)

調査結果

■ DI (Diffusion Index) とは？

パチンコ業界における景気動向を把握するため、平成 12 年 6 月より四半期 (3、6、9、12 月) ごとに実施している調査。

■ 今回の調査について

1. 調査対象： A c l u b 会員 (エンタテインメントビジネス総合研究所の会員制情報提供サービス会員) ほか、全国の有力パチンコ店経営企業
2. 実施時期： 2007 年 9 月 14 日～2007 年 9 月 26 日
3. 調査方法： F A X にて送付・回答
4. 回収状況： 発送 734 社、有効回収数 48 社、回答率 6.5 %

2007 年 9 月

調査結果のポイント

■ 全般的概況はマイナス 24.6 と後退、先行きには尚不安

現況(平成 19 年9月)の各社の業況判断DI値は、マイナス 24.6 と前回調査時のマイナス 8.9 から、15.7 ポイントの悪化となった。

見通し(3ヶ月後)については、マイナス 34.4 と先行きへの不安を尚残している。

<小規模事業者で現況改善、見通しは各規模で悪化>

小規模事業者でDI値マイナス 42.9 と前回から 27.5 ポイントの悪化。大規模事業者でDI値マイナス 8.0 と前回から 15.4 ポイントの悪化。中規模事業者はDI値マイナス 31.8 と前回から 0.5 ポイントの悪化となっている。見通し(3ヶ月後)では、大規模事業者(マイナス 20.2)、中規模事業者(マイナス 45.5)、小規模事業者(マイナス 42.9)と、各規模事業者ともに現況より悪い数値となっている。

■ パチンコ現況は悪化、大、小事業規模で下げる

パチンコの稼動状況のDI値は、前回の 8.9 から 4.9 と 4.0 ポイントの悪化となった。見通し(3ヶ月後)では、マイナス 4.9 となっており、先行きへの不透明感を残している。

前6月期と比べると、小規模事業者は 1.1 ポイントの減少、中規模事業者は 4.5 ポイントの上昇、大規模事業者は 9.9 ポイントの減少となっている。

先行き見通しについては、各規模事業者ともに悪化となっている。

■ パチスロ現況は大幅悪化、完全 5 号機で先行きにも暗さ

パチスロの稼動状況のDI値は、前回のマイナス 14.3 からマイナス 50.8 と 36.5 ポイントの大幅悪化となった。見通し(3ヶ月後)は、マイナス 55.7 と、完全5号機時代を迎えるにあたって、尚厳しいものとなっている。

前6月期と比べると、小規模事業者は 34.6 ポイントの悪化、中規模事業者は 30.7 ポイントの悪化、大規模事業者は 36.0 ポイントの悪化となっている。

先行き見通しについては、各規模事業者ともに厳しい数値を予測。小規模事業者ではマイナス 71.4、中規模事業者ではマイナス 63.6 と厳しい見通しとなっている。

■ 『低貸玉』の採用拡大、今後の採用検討も多い

店舗差別化のため採用している営業施策は、「低貸玉での営業」(31.3%)、「複数の交換率の採用」(20.8%)、「外部提携による景品の充実」(18.8%)の順となっている。

「低貸玉での営業」の実施状況については、前回6月期にも同様の質問をしているが、全体で 15.6%、小規模事業者 7.1%、中規模事業者 5.0%、大規模事業者 45.5%であった。中規模事業者での実施拡大が進んでいる。

今後採用を検討している施策としては、「低貸玉」が 39.6%と多くの企業で検討されている。現在採用企業と合わせると 70.9%と7割を超える。採用店舗の拡大等も考えられるが高い数値となっている。

景況キーワード















■ 厳しい環境下、「機械代」が重しに

『5号機の影響によるスロットの売上げ激減で、設備、機械部門でも投資が厳しい状況。今後、現状のまま続いたら、資金が無い店の倒産が増えると思う。』や、『ようやく新しいシミュレーションによるビジネスモデルを作成したが、成り立たない。機械代を20%削減してくれないと。』などの意見にあるように、業界を取り巻く環境がかつてない厳しさであることがうかがえる。

■ かつてのポウリング場のようにホール淘汰が進む






『年末から年始にかけてかなりの店が閉店に追い込まれるだろうが、残り8,000店の中に入れば(今後2年以内)なんとか生き残れるのでは。かつてのポウリング場と同じ。』といった意見にあるように、店舗間の差が拡大、淘汰され、新たな局面を迎えるとの見方もされている。

<主要指標 パチンコ業界全体>

項目	D.I. 値			業界天気		コメント
	前回現状	現状	見通し	現状	見通し	
1. 全般的業況	-8.9	-24.6	-34.4			全般的業況は曇りから雨に転落。見通しは雷雨に。
2. 稼働状況 (パチンコ)	8.9	4.9	-4.9			現況は曇りで推移。先行き見通しは数値悪化。
3. 稼働状況 (パチスロ)	-14.3	-50.8	-55.7			現況は雨から雷雨に悪化。先行き見通しも雷雨。
4. 資本投入気運の変化 (台)	46.2	-14.6	-37.5			現況は薄曇りから雨に大きく後退。見通しは雷雨に。
5. 資本投入気運の変化 (設備)	10.5	-12.5	-4.2			現況は曇りから雨に転落。見通しは曇りに。
6. 営業用設備の不足感	5.4	-1.6	0.0			設備不足感横ばい。見通しも小康状態を保つ。
7. 雇用人員の不足感	26.8	37.7	30.0			人材不足感はまだ高い。見通しはやや数値低下。

注：前回現状は2007年6月調査時の結果

天気記号使用基準

記号	数値	記号	数値
 晴れ	30.0~	 雨	-29.9~-10.0
 薄曇り	10.0~29.9	 雷雨	~-30.0
 曇り	-9.9~9.9		

全般的概要－業況

■ 業況判断DI 値はマイナス 24.6 と後退、先行きには尚不安

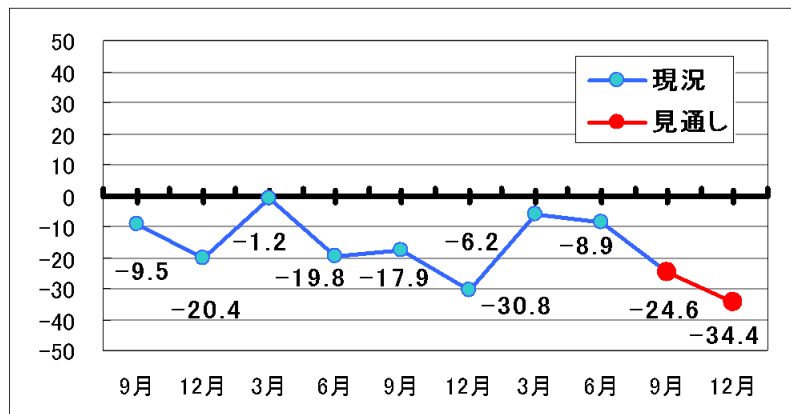
現況(平成 19 年9月の業況判断)は「良い」が 4.0 ポイント減少して 4.9%となり、「悪い」が 11.6 ポイント上昇して 29.5%となり、DI 指数はマイナス 24.6 と前回のマイナス 8.9 から、15.7 ポイントの悪化となった。

見通し(3ヶ月後)については、マイナス 34.4 と先行きへの不安を尚残している。

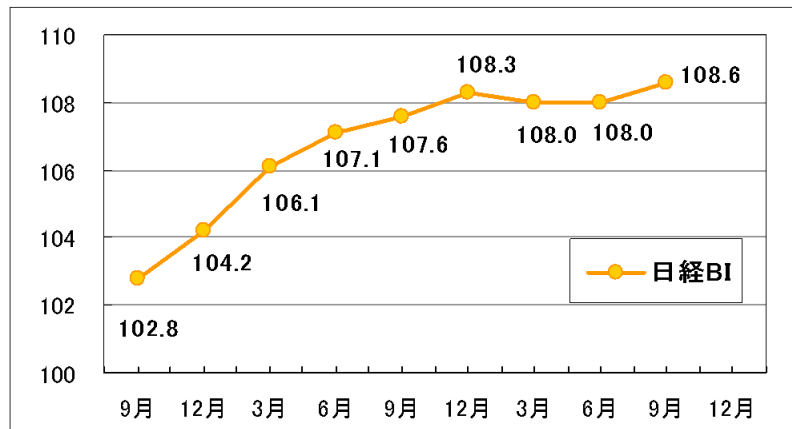
代表的な民間の景気動向指数である「日経BI」7月速報値は 108.6(2000 年平均=100)と前月を 0.2 ポイント下回った。

7月は構成4指標のうち前月と比べて改善したものはなく、有効求人倍率が横ばいだったほかは3指標が悪化。このため日経BIは2カ月ぶりに前月水準を下回った。

<現況の推移と見通し>



<日経景気インデックスデータ (日系BI)>



※インデックスデータは、1-3月の平均を3月に示した。直近の12月は7月速報値。

日経景気インデックス (日経BI)

景気動向を反映する生産、需要、所得、労働の4つの側面を代表する指標（鉱工業生産、商業販売額、所定外労働時間、有効求人倍率）から共通する「景気の波」を抽出したもの。「景気」そのものの変化方向と水準を表す。構成要素の4指標はすべて翌月末までに公表されるため速報性に優れている。
BIはビジネス・インデックス (Business Index) の略。(2000年平均=100)

全般的概況－判断理由と経営上の課題

■ 業況が悪い理由で『客単価の減少』が上昇

業況判断を「悪い」(29.5%)と下した理由は、『来店客数の減少』(64.7%)、『顧客単価の減少』(23.5%)などとなっている。

『来店客数の減少』は、前回6月期の72.7%よりやや下げ64.7%となっているが、『客単価の減少』は、前回の9.1%から27.5%へと大きく上昇している。パチスロ5号機への移行や、低貸玉営業の影響が出ているものと思われる。

■ 『資金調達』、『公的な規制』が上昇

経営上の問題点の上位項目で、全体で前回より回答率が上昇したのは『資金調達』(35.4%:8.7ポイント上昇)、『公的な規制』(27.1%:7.1ポイント上昇)、などとなっている。

事業者の規模別にみると、小規模事業者では、『公的な規制』(50.0%)で28.6ポイント上昇している。中規模事業者では『人材不足・人材確保』(57.1%:22.1ポイント上昇)や『資金調達』(23.8%:13.8ポイント上昇)が上昇している。

大規模事業者では、『資金調達』(46.2%)で18.9ポイントの上昇となっている。

<経営上の課題>

項目	全体 (3月)	全体 (6月)	全体 (9月)	小規模 事業者	中規模 事業者	大規模 事業者
人材教育・育成	53.7%	53.3%	43.8%	42.9%	42.9%	46.2%
人材不足・人材確保	33.3%	35.6%	39.6%	21.4%	57.1%	30.8%
他の同業他社との競争激化	59.3%	62.2%	39.6%	35.7%	38.1%	46.2%
設備・運営費の増加	40.7%	37.8%	35.4%	21.4%	38.1%	46.2%
資金調達	22.2%	26.7%	35.4%	42.9%	23.8%	46.2%
公的な規制	14.8%	20.0%	27.1%	50.0%	9.5%	30.8%
不明瞭な行政指導	20.4%	28.9%	25.0%	28.6%	19.0%	30.8%
人件費の増加	22.2%	13.3%	18.8%	14.3%	28.6%	7.7%
料金改定が困難	0.0%	4.4%	4.2%	7.1%	4.8%	0.0%
時間帯・曜日などの客の偏り	14.8%	6.7%	4.2%	7.1%	4.8%	0.0%
組合の自主規制	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

全般的概要—稼働状況

■ パチンコ現況は悪化、大、小規模事業者で下げ

現況の稼働状況は 4.9 と、前回の 8.9 から 4.0 ポイントの悪化となった。3月期をピークに、その後は下降線を辿っている。

見通し(3カ月後)はマイナス 4.9 となっており、先行きへの不透明感を残している。

現況の稼働状況を規模別にみると、小規模事業者(1~3店保有)がマイナス 14.3、中規模事業者(4~10店舗)が 4.5、大規模事業者(11店舗以上保有)が 16.0 となっている。

前6月期と比べると、小規模事業者は 1.1 ポイントの減少、中規模事業者は 4.5 ポイントの上昇、大規模事業者は 9.9 ポイントの減少となっている。

先行き見通しについては、各規模事業者ともには悪化となっている。

■ パチスロ現況は大幅悪化、完全5号機移行で先行きにも暗さ

現況の稼働状況は、マイナス 50.8 と、前回のマイナス 14.3 からは 36.5 ポイントの大幅悪化となっている。

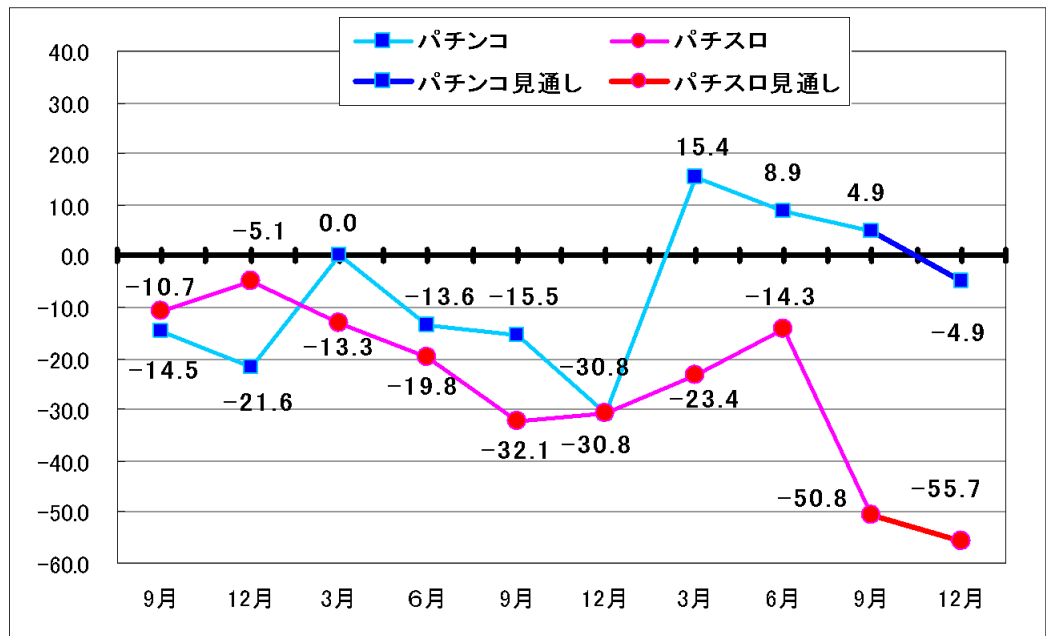
見通し(3ヶ月後)は、マイナス 55.7 と、完全5号機時代を迎えるにあたって、尚厳しいものとなっている。

現況の稼働状況を規模別にみると、小規模事業者(1~3店保有)がマイナス 50.0、中規模事業者(4~10店舗)がマイナス 68.2、大規模事業者(11店舗以上保有)がマイナス 36.0 となっている。

前6月期と比べると、小規模事業者は 34.6 ポイントの悪化、中規模事業者は 30.7 ポイントの悪化、大規模事業者は 36.0 ポイントの悪化となっている。

先行き見通しについては、各規模事業者ともに厳しい数値を予測。小規模事業者ではマイナス 71.4、中規模事業者ではマイナス 63.6 と厳しい見通しとなっている。

<稼働状況の推移と見通し (パチンコとパチスロ)>



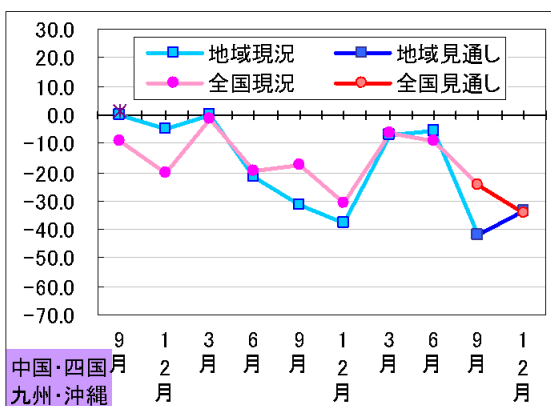
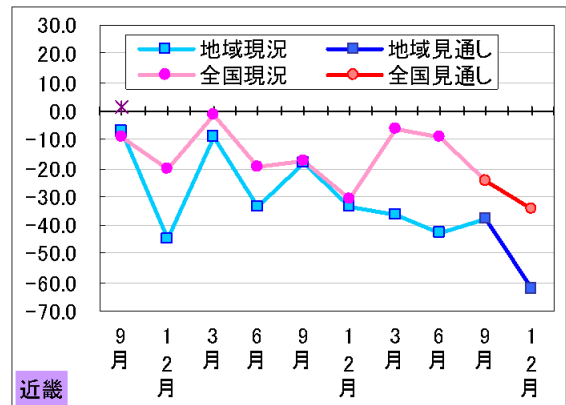
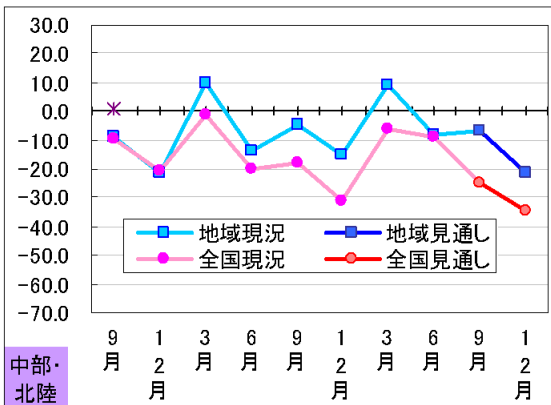
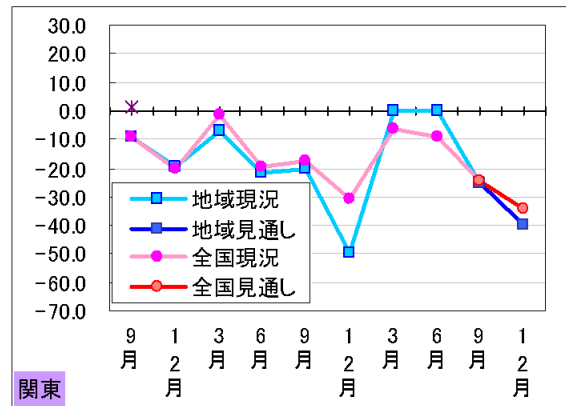
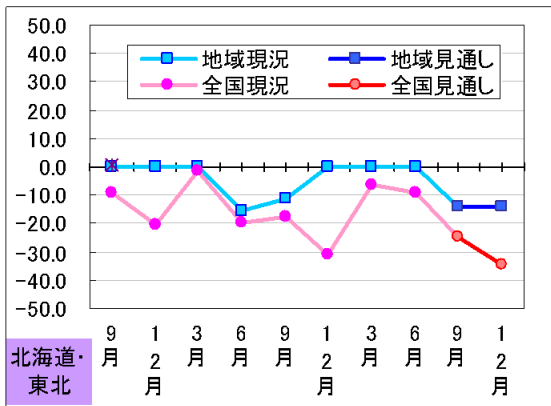
地域別の業況

■ 現況は全ての地域でマイナス数値に、見通しもマイナス圏

現況のDI値は、「中部・北陸」、「近畿」で前回よりも数値を改善させているものの、全地域マイナス圏。最も数値が悪いのは、「中国・四国・九州・沖縄」のマイナス41.7。

見通し(3ヶ月後)については、地域によって上げ下げはあるものの、全てマイナス2桁台の数値となっている。

<地域別 業況>



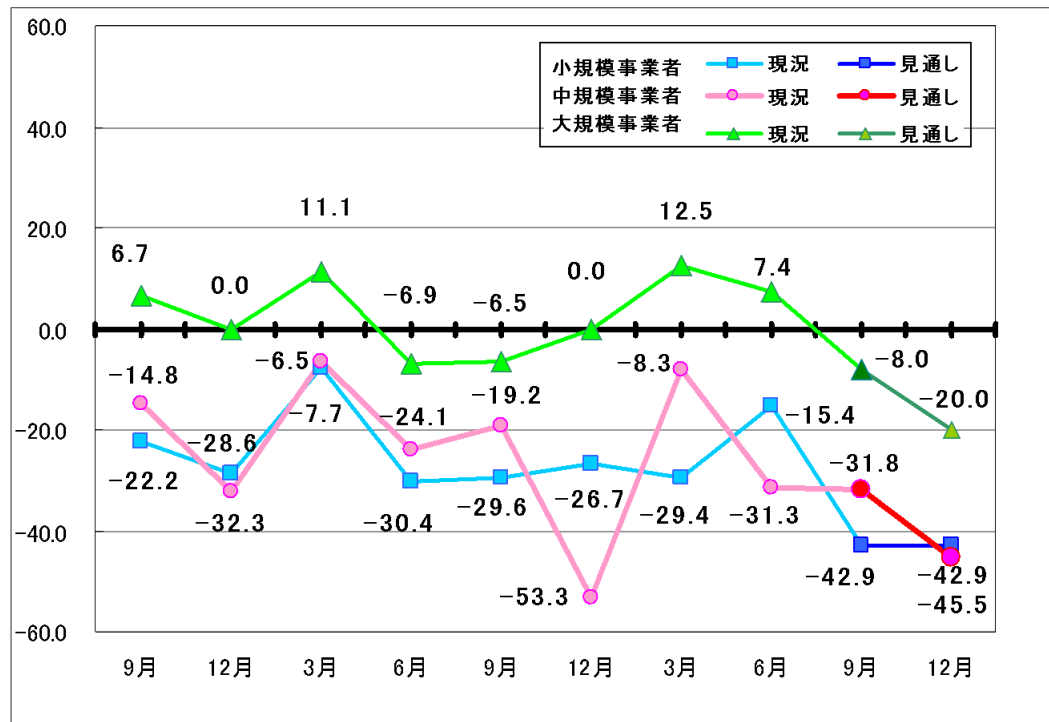
規模別業況

■ 大小規模事業者で現況大きく悪化、見通しは各規模で悪化

現況の業況判断を規模別にみると、小規模事業者でDI値マイナス42.9と前回から27.5ポイントの悪化。大規模事業者でDI値マイナス8.0と前回から15.4ポイントの悪化。中規模事業者はDI値マイナス31.8と前回から0.5ポイントの悪化となっている。

見通し(3ヶ月後)では、大規模事業者(マイナス20.0)、中規模事業者(マイナス45.5)、小規模事業者(マイナス42.9)と、各規模事業者ともに現況より悪い数値となっている。

<規模別：業況の推移と見通し>



注：小規模事業者＝1～3店舗 中規模事業者＝4～10店舗 大規模事業者＝11店舗以上

差別化営業施策の実施について

■ 『低貸玉』の採用拡大、今後の採用検討多い『低貸玉』『景品』

店舗差別化のため採用している営業施策は、「低貸玉での営業」(31.3%)、「複数の交換率の採用」(20.8%)、「外部提携による景品の充実」(18.8%)の順となっている。

「低貸玉での営業」の実施状況については、前回6月期にも同様の質問をしているが、全体で15.6%、小規模事業者7.1%、中規模事業者5.0%、大規模事業者45.5%であった。中規模事業者での実施拡大が進んでいる。

今後採用を検討している施策としては、「低貸玉」が39.6%と多くの企業で検討されている。現在採用企業と合わせると70.9%と7割を超える。採用店舗の拡大等も考えられるが高い数値となっている。

これらの営業施策を実施する際の顧客ターゲットや理由は、主に新規顧客の呼び込みがメインとなっている。「複数の交換率採用」と「外部提携による景品の充実」については、既存客の離反防止があげられている。

<現在採用している施策>

項目	全体	小規模事業者	中規模事業者	大規模事業者
禁煙コーナーの設置	12.5%	0.0%	14.3%	23.1%
低貸玉での営業	31.3%	7.1%	38.1%	46.2%
外部提携による景品充実	18.8%	21.4%	19.0%	15.4%
複数の交換率採用	20.8%	7.1%	33.3%	15.4%
現金に交換できる景品なし	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特定機種(機種タイプ)専門店	6.3%	0.0%	4.8%	15.4%

注：小規模事業者＝1～3店舗 中規模事業者＝4～10店舗 大規模事業者＝11店舗以上

<今後の採用検討施策>

項目	全体	小規模事業者	中規模事業者	大規模事業者
禁煙コーナーの設置	12.5%	14.3%	14.3%	7.7%
低貸玉での営業	39.6%	35.7%	52.4%	23.1%
外部提携による景品充実	29.2%	7.1%	28.6%	53.8%
複数の交換率採用	18.8%	21.4%	28.6%	0.0%
現金に交換できる景品なし	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特定機種(機種タイプ)専門店	2.1%	0.0%	4.8%	0.0%

注：小規模事業者＝1～3店舗 中規模事業者＝4～10店舗 大規模事業者＝11店舗以上

調査結果概要 DATA

■規模（店舗数）別

項目	DI 値区分	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者		
		前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し
1. 全般的業況		-15.4	-42.9	-42.9	-31.3	-31.8	-45.5	7.4	-8.0	-20.0
2. 稼働状況（パチンコ）		-15.4	-14.3	-28.6	0.0	4.5	0.0	25.9	16.0	4.0
3. 稼働状況（パチスロ）		-15.4	-50.0	-71.4	-37.5	-68.2	-63.6	0.0	-36.0	-40.0
4. 資本投入気運の変化（台）		57.1	7.1	-21.4	33.3	-14.3	-42.9	57.1	-38.5	-46.2
5. 資本投入機運の変化（設備）		0.0	-21.4	-21.4	16.7	-19.0	0.0	14.3	7.7	7.7
6. 営業用設備の不足感		38.5	-7.1	-21.4	6.3	4.5	18.2	-11.1	-4.0	-4.0
7. 雇用人員の不足感		30.8	42.9	28.6	37.5	31.8	23.8	18.5	40.0	36.0

注：小規模事業者＝1～3店舗 中規模事業者＝4～10店舗 大規模事業者＝11店舗以上

■地域別

項目	DI 値区分	北海道・東北			関東			中部・北陸		
		前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し
1. 全般的業況		0.0	-14.3	-14.3	0.0	-25.0	-40.0	-8.3	-7.1	-21.4
2. 稼働状況（パチンコ）		33.3	14.3	-14.3	15.4	15.0	0.0	-8.3	7.1	-7.1
3. 稼働状況（パチスロ）		33.3	42.9	42.9	-7.7	60.0	65.0	-41.7	42.9	57.1
4. 営業用設備の不足感		-16.7	0.0	0.0	7.7	0.0	10.0	8.3	-21.4	-21.4
5. 雇用人員の不足感		-33.3	28.6	14.3	46.2	50.0	55.0	33.3	42.9	30.8
項目	DI 値区分	近畿			中国・四国・九州・沖縄			営業用設備の不足感、雇用人員の不足感が強いほどに設備投入機運の採用、活用に結びつくものであり、業況は改善に向かうものと判断される		
		前回	現状	見通し	前回	現状	見通し			
1. 全般的業況		-42.9	-37.5	-62.5	-5.6	-41.7	-33.3			
2. 稼働状況（パチンコ）		0.0	-25.0	-12.5	11.1	0.0	0.0			
3. 稼働状況（パチスロ）		-14.3	50.0	62.5	-16.7	50.0	-41.7			
4. 営業用設備の不足感		0.0	0.0	0.0	11.1	16.7	-8.3			
5. 雇用人員の不足感		28.6	12.5	0.0	27.8	33.3	-16.7			

■資金繰り等の現況推移

項目	対象時期	パチンコ業界全体			小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者		
		3月調査	6月調査	9月調査	3月調査	6月調査	9月調査	3月調査	6月調査	9月調査	3月調査	6月調査	9月調査
資金繰り		-9.3	-15.8	-22.9	-17.6	-28.6	-50.0	-25.0	-16.7	-23.8	30.8	16.7	7.7
貸出態度		-25.0	-35.9	-50.0	-56.3	-35.7	-64.3	-21.7	-33.3	-47.6	7.7	-42.9	-38.5
借入金利		-26.9	-23.1	-19.6	-31.3	-14.3	-7.1	-17.4	-33.3	-21.1	-38.5	-14.3	-30.8

注：小規模事業者＝1～3店舗 中規模事業者＝4～10店舗 大規模事業者＝11店舗以上